

平成24年度〔第1四半期〕随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）

農政水産部

(注)※1、※2の説明

表頭欄の「根拠法令」(※1)は、随意契約ができる場合について規定している地方自治法施行令第167条の2第1項の1号から9号のうち該当する号を記入し、2号の場合(性質又は目的が競争入札に適しないもの)については、「適用類型」(※2)に厳格な運用を図るために県が作成した7類型のうち該当するものを記入しています。

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約締結日	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由	根拠法令※1	適用類型※2
湖東農業農村振興事務所	鳥居本西部地区換地処分等委託	換地処分委託	平成24年6月25日	鳥居本西部土地改良区	6,170,000	換地の技術を持ち、地元の実情を把握、精通している当土地改良区でなければ換地業務を適正に行うことができないため。	2号	3イ
食のブランド推進課	県産農水産物店頭プロモーション事業	県内量販店の店頭等における県産農水産物の消費者へのPR	平成24年5月7日	おうみ富士農業協同組合	5,488,140	当業務は、消費者に県産農水産物の良さをPRし、購買意欲を高めて消費拡大へ結びつけることを目的としている。そのためには、民間事業者のノウハウを最大限に生かすことが効果的であることから、業者から提出された企画書を選定審査会において審査し、優れた企画を決定する公募型プロポーザル方式により委託業者を決定したため。	2号	4
食のブランド推進課	県産農水産物店頭プロモーション事業	県内量販店の店頭等における県産農水産物の消費者へのPR	平成24年5月10日	株式会社エフエム滋賀	5,559,222	当業務は、消費者に県産農水産物の良さをPRし、購買意欲を高めて消費拡大へ結びつけることを目的としている。そのためには、民間事業者のノウハウを最大限に生かすことが効果的であることから、業者から提出された企画書を選定審査会において審査し、優れた企画を決定する公募型プロポーザル方式により委託業者を決定したため。	2号	4
食のブランド推進課	「滋賀の食材」おいしさ発見・発信事業	県産食材の魅力の発掘とメディアを活用したPR	平成24年5月10日	株式会社エフエム滋賀	10,825,396	県内および近隣府県において、滋賀県産食材の消費拡大を図るため、県民目線で地元食材の魅力を発掘し、放送や雑誌媒体などメディアを通じた情報発信を行うことから、民間業者の専門的なノウハウが必要不可欠であり、事業者から提出された企画書を選定審査会において審査し、優れた企画を決定する公募型プロポーザル方式により委託事業者を決定したため	2号	4

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約締結日	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由	根拠法令※1	適用類型※2
食のブランド推進課	「滋賀の食材」おいしさ発見・発信事業	県産食材の魅力の発掘とメディアを活用したPR	平成24年5月10日	びわ湖放送株式会社	11,312,717	県内および近隣府県において、滋賀県産食材の消費拡大を図るため、県民目線で地元食材の魅力を発掘し、放送や雑誌媒体などメディアを通じた情報発信を行うことから、民間業者の専門的なノウハウが必要不可欠であり、事業者から提出された企画書を選定審査会において審査し、優れた企画を決定する公募型プロポーザル方式により委託事業者を決定したため	2号	4
食のブランド推進課	近江米新品種デビュー推進業務委託	近江米の新品種のプレセールスプロモーション業務	平成24年6月25日	株式会社エフエム滋賀	7,769,582	近江米の新品種のプレセールスプロモーションを実施するためには、イベント企画運営や調査活動など、事業者の持つ専門的な技術が不可欠であり、事業者の持つ能力を企画提案書等で判断する公募型プロポーザルを行ったため。	2号	4
食のブランド推進課	県産農産物海外輸出プロモーション業務委託	輸出可能性調査、香港におけるプロモーションの実施	平成24年6月28日	株式会社JTB西日本	11,992,119	当業務は、海外の農畜水産物の流通に関する知識や香港の情勢・習慣に対応したプロモーション企画などの専門的な技能が必要不可欠であり、民間事業者の専門的なノウハウを最大限に生かすことが効果的であることから、より優れた企画提案を示した者に委託するため、その目的および性質は競争入札に適さない。このため、公募型プロポーザルによる事業者選定を行った。	2号	4
農業経営課	平成24年度廃棄物処理業務委託	平成24年度廃棄物処理業務委託	平成24年4月5日	三重中央開発株式会社	12,285,000	処理を委託する特別管理廃棄物について処分許可を受けている事業者が1者であったため。	2号	3イ
農業経営課	獣害防止対策集落環境調査業務委託	野生獣による農作物等の被害原因に関する調査	平成24年6月5日	株式会社パスコ滋賀支店	76,650,000	当該業務の遂行には、野生動物の生態や生息環境に関する知識や調査情報の分析・処理能力が求められることから、豊富な実績を有する事業者の企画提案書をもとに委託先を選定する公募型プロポーザルを行ったため。	2号	4
畜産課	滋賀食肉センター衛生品質管理強化推進事業委託	衛生品質専門者の設置および衛生品質管理体制構築	平成24年4月1日	株式会社滋賀食肉市場	10,392,000	食肉に関する専門的知識を必要とするため。また、本県唯一の食肉センターである滋賀食肉センターにおいてと畜・解体等の業務を行う唯一の事業者であり、「滋賀食肉センター衛生品質管理強化推進事業」の目的とする食肉の衛生品質管理水準の向上と現場におけるHACCP運用管理の業務を行える者は他に存在しないため。	2号	3イ

契約担当組織の名称	事業名	契約内容	契約締結日	契約の相手方	契約金額(円)	随意契約とした具体的理由	根拠法令※1	適用類型※2
水産課	人工河川管理運用委託	安曇川・姉川人工河川の運用・管理業務	平成24年4月1日	公益財団法人滋賀県水産振興協会	29,416,000	養成・天然親魚の放流技術や、放流量・流下ふ化仔魚数の把握に係る専門知識を有し、施設の効果的な活用によりアユ資源の安定培養を行える者は他にいない。	2号	3イ
水産課	ホンモロコ資源回復対策委託	ホンモロコの天然魚由来親魚の生産養成および水田を活用した種苗生産放流業務	平成24年4月1日	公益財団法人滋賀県水産振興協会	18,225,000	ホンモロコの生態や防疫対策に関する専門知識および熟練した育成技術を有し、他に代替しうる者がいない。	2号	3イ
水産課	ニゴロブナ・ホンモロコ種苗内湖放流委託	ニゴロブナ・ホンモロコふ化仔魚の水田を通じた内湖への放流およびニゴロブナ稚魚の内湖への放流業務	平成24年4月1日	公益財団法人滋賀県水産振興協会	6,000,000	ニゴロブナ・ホンモロコの生態や防疫対策に関する専門知識、および熟練した種苗生産技術や効果算定のための標識技術を有し、計画的に種苗を提供できる者は他にいない。	2号	3イ
水産課	豊かな内水面漁場情報発信事業委託	内水面漁場の魅力に関する情報の収集と発信	平成24年4月1日	滋賀県河川漁業協同組合連合会	5,488,000	内水面漁場の現状や魅力に精通し、河川漁協との円滑な調整能力を有する必要があり、他に代替しうる者がいないため。	2号	3イ
水産課	オオクチバス稚魚発生抑制事業委託	オオクチバス稚魚の発生を防ぐため、親魚捕獲に特化した駆除調査を行う	平成24年4月1日	滋賀県漁業協同組合連合会	10,050,000	外来魚の効率的な駆除には、外来魚を熟知し、漁具の使用に熟練している必要があり、滋賀県漁業協同組合連合会以外に代替するものがない。	2号	3イ
水産課	マス類生産等事業委託	醒井養鱒場でのマス類の種卵種苗・成魚の生産、観覧施設管理業務等	平成24年4月1日	滋賀県漁業協同組合連合会	79,900,000	密接不可分な養鱒生産事業、研修事業、観覧および施設管理事業の一体的な委託であり、必要な専門的技術・知識、人員体制等を有する者は他にいないため。	2号	3イ
水産課	河川釣り場整備事業委託	河川釣り場の除草等整備	平成24年4月25日	滋賀県河川漁業協同組合連合会	11,459,000	内水面漁場に精通し、河川漁協との円滑な調整能力を有する必要があり、他に代替しうる者がいないため。	2号	3イ
耕地課	永源寺ダム管理業務委託	永源寺ダム管理業務	平成24年4月1日	愛知川沿岸土地改良区	24,759,000	従前よりダム管理について県と当土地改良区との間で協定を結んでいるため。	2号	1
耕地課	県域で湖国の魅力を伝えるグリーンツーリズム推進事業委託	グリーンツーリズム推進業務	平成24年4月2日	特定非営利活動法人HCCグループ	6,200,000	企画力等に重点を置いたものであることから、公募提案により選定し委託先を決定するため。	2号	4